

自治会長選挙公示

浦添グリーンハイツ自治会会則第10条(役員の任期)により、現会長は平成25年度をもって任期満了となります。したがって、平成26年度は会長改選の年となり、会則第8条及び会則施行細則第2条に基づき、選挙管理委員会を2月28日に発足しました。同委員の構成は次のとおりです。

委員: 上地徳一・川満文子・山里一裕・我如古秀明

記

1. 選挙公示: 本委員会は、会則施行規則第3条(会長立候補及び候補推薦)に基づき、下記のとおり会長選挙を公示します。
2. 公示内容: 自治会長に立候補する会員又は会長候補者を推薦する会員は、10名以上の会員推薦名簿を添えて、選挙管理委員会に届け出てください。
3. 届出期限: 平成26年3月31日(月)
4. 届出用紙: 自治会事務所に備え付けの所定用紙をお使いください。※自治会事務所に請求してください。
5. 届出場所: 選挙管理委員会事務局(自治会事務所)

防火訓練と備蓄米の試食会 ～備えあれば憂いなし～

多くの家庭には消火器が備えられていますが、これまでに試してみた人はあまりいないでしょう。しかし、それではイザという時に役に立ちません。そこで自治会では、去る2月16日(日)、午後2時から30分ほど、実際に消火器を使った防火訓練を、公民館と同広場で実施しました。3名の浦添消防署員の指導の下、公民館厨房のコンロから出火したと想定して、119番への通報処理、館内から館外への避難誘導、粉末消火器や水消火器を使った消火活動に至るまで、手を取っての実地訓練を受けました。各班からの参加者は21名。終了後の署員の講評によると、訓練内容は概ね良好だが、避難後の人員点検が抜けているとの指摘がありました。参加者からは「とても為になった」「毎年やった方がいい」などの感想が寄せられました。自治会としても継続して今後もやりたいと考えていますので、他の方々もどうぞ一度は体験してみてください。

なお、訓練後に防火思想啓発のためのDVD上映を全員で鑑賞し、その後、災害時のために用意されている浦添市保有の備蓄米(頂き物)を説明書に従って炊飯し、皆で試食してみました。それは温かい五目飯で、「うん結構いける」「おいしいね」と好評でした。



正二郎翁、100歳を祝う あやかりの盃をあなたにも!

大きな喜びに包まれた砂川正二郎さん(9班)の満100歳誕生祝宴が、去る2月11日(火)、マリエール オークパイン(古島在)において、賑やかに執り行われました。

昨年の「敬老の日」には、総理大臣、県知事、浦添市長から賞状と記念品が贈られましたが、その日の祝宴では、身内、親戚をはじめ、友人、知人そして地域の方々が招かれ、1世紀を生き抜いてこられた正二郎さんの長寿を寿ぎ、あやかり、称え合いました。



正二郎さんは、大正3年2月10日の生まれ。若い時は兵隊に行ったこともあり、戦後は船乗りをしたり、大工をしたり、いろいろな苦労もあったが乗り

越えてきたそうです。老人会に入会してからは、公園の美化清掃を始め、ゲートボールやグラウンドゴルフなどのスポーツにも親しみ、健康づくりに努めてきました。長い人生を振り返って、「今が一番しあわせ」と話していました。

正二郎さんは、「これまで大きな病気もせず、健康で来れたのも家族の支えやグリーンハイツの皆様の支えのおかげだと感謝しています」とプログラムの最後に自らの言葉で謝辞を述べ、「この先、何年生きられるか分かりませんが、皆様に感謝の気持ちを忘れずに、健康で楽しい日々を過ごしていきたいと思います」と結びました。

100歳の方が、マイクを持ってしっかりと立ち、しかも原稿を読むのではなく自らの言葉で祝宴の謝辞を述べたというケースは稀です。会場一同から割れんばかりの拍手が送られたことは言うまでもありません。正二郎翁の素晴らしい長寿人生を称え、敬い、分かち合い、あやかる、そういう素敵な楽しい祝宴でした。健康長寿100歳にバンザイと乾杯!

寺子屋委員会

毎回、新顔の子どもたちが来ます ～学習の後は、遊びに熱中～

2月の寺子屋(地域こども学習支援活動)は、7回実施しました。公民館に来て学習した子どもの数は28人(前月29人)、延べ78人(前月77人)でした。

前号でもお知らせしましたが2月から奥座良恵さんに代わり、奥儀ひとみさんが学習支援者として来て下っています。この寺子屋活動にご理解とご協力をお願いいたします。高校生以上の方で、ご協力頂ける方は、自治会事務所までお声かけください。☎874-5977(留守電対応あり)

かいぎん環境貢献基金を頂く!

～ふれあいガーデンに26万円～

第7回かいぎん環境貢献基金の助成金授与式が、2月27日(木)午後1時半から2時半まで、沖縄海邦銀行本店において行われました。

この基金は、「同銀行が環境問題への取り組みを企業の社会的責任の一つと捉え、その一環として県内で環境保全に関する活動を行っている団体等を支援することによって、



本県の自然環境保護および地域環境保全を図り、地域社会の発展に寄与する」ことを目的として実施しているものです。

その日の授与式では、11団体が助成金を受け、そのうち環境保全に関する活動をしている県内NPO法人が5団体、自治会は当自治会を含めて4団体ありました。

当自治会は、「花と緑のふれあいガーデン整備事業」の事業名称で応募したところ、「緑化を柱の1つとして、地域の住環境の向上を図っている」と認められ、26万円の助成金を頂きました。松本自治会長は、受賞の喜びと感謝の意を表すとともに、「この助成金を活用して、これからも花と緑を増やす活動を続けていきたい」と抱負を述べました。

**まちづくり委員会 シンボルタワー、いよいよ大詰め
～グリーンハイツの看板～**

浦添市から頂いている「まちづくりプラン賞」(補助金)を基にして、グリーンハイツの標識・看板ともなるシンボルタワーを建てるため、これまでに何回となく検討を重ねてきていますが、このほど基本設計も出来上がり、関係業者との調整も終え、いよいよ3月初旬には着工の運びとなります。

建設には200万円ほどかかりますので、市補助金に自己資金を足して予算を確保しなければなりません。自己資金は自治会会計から捻出するほか、一般会員からの寄付も募って調達したいと考え、度々の役員会や評議員会にも諮っているところです。

いずれ正式に決まりましたら、会員の皆様にもご協力をお願いしたいと思いますので、その節は、よろしくお願いいたします。

**班別懇親会 和気あいの親睦交流
～7班も懇談会終了～**

グリーンハイツ地域の人々が、互いに交流を図り、親睦を深めていくことによって、地域を理解し、望ましい地域社会をつくっていかうとの趣旨で、数年前から開催されている班別懇親会。去る2月22日(土)は、午前10時から11時半まで、公民館の和室で、7班の皆さん(9名)が集まって、懇談会を開きました。



茶菓子は自治会でも用意しましたが、7班の島袋ふじ子さん提供のアチョーコー手作り特製クッキーが大人気。お陰で話も弾み、参加しなかった人は損だね、という感じで賑やかな談笑のうちに進行しました。

懇談の中で、高齢者世帯が徐々に増えてきていることと、自治会未加入世帯も結構あり、そういうことから班長輪番制の運用がだんだん厳しくなっている、ということも話題に上がりました。また、7班と8班の区域が入り組んでいて分かりづらいということも指摘されました。

募金協力の報告とお礼

皆様から多くの募金がありました。次の通り報告し、御礼といたします。

「赤い羽根共同募金」 (基本的に一世帯500円)

班名	金額(円)	世帯	班名	金額(円)	世帯
1-A	9,000	18	1-B	12,000	24
2-A	7,500	15	2-B	12,000	24
3-A	8,500	17	3-B	8,500	17
4-A	9,500	19	4-B	4,500	9
5-A	6,000	12	5-B	8,500	17
6-A	6,500	13	6-B	7,500	15
7-A	6,000	12	7-B	5,000	10
8-A	5,000	10	8-B	4,500	9
9	13,000	26	10	8,000	16

合計 141,500円 (283世帯)

「歳末助け合い募金」 (基本的に一世帯200円)

班名	金額(円)	世帯	班名	金額(円)	世帯
1-A	3,600	18	1-B	5,000	25
2-A	3,000	15	2-B	4,600	23
3-A	3,400	17	3-B	4,000	20
4-A	4,200	16	4-B	2,000	10
5-A	2,600	13	5-B	3,400	17
6-A	2,600	13	6-B	2,800	14
7-A	2,400	12	7-B	200	1
8-A	3,500	15	8-B	1,600	8
9	5,200	26	10	3,000	15

合計 57,100円 (278世帯)

**自治公民館講座 又吉康仁氏の農場を視察研修
～感動体験と農産物を土産に～**

本件については、2月号の自治会通信でもPRしてありましたが、25名もの参加者があり、去る2月9日(日)、貸切バスでピクニックも兼ね、楽しい有意義な視察研修を行いました。北中城のヒマワリ畑を車窓から眺め、緑に包まれた風光明媚の名護城の高台から下界(?)を眺望し、澄み切った冷気を胸いっぱい吸い、大自然に溶け込む心地よい体験をしました。昼食時は又の有名な「そば」に舌鼓をうち、午後は予定通り又吉農場を見学し、ご指導を頂きました。先祖代々の御宅の周辺に広がる第1、第2の農場には、ジャガイモ、ダイコン、ニンジン、ホウレンソウ、ニンニク、タマネギ、ブロッコリー、サラダナなど多彩な作物が豊かに実り、畑の周囲を飾る美しい草花とともに、いつまでも観賞していただきたい心地よい雰囲気に浸り、ほんとうに癒される思いでした。御宅から少し離れた第3農場でもほぼ同じような作物たちが見事に育っていて、見るも楽しいパラダイス農園でした。参加した皆さんは、一様に「素晴らしい」「素晴らしい」を連発し、深い感動と余韻を最大の土産に持ち帰りました。いや、実際に目に見える土産も各自どっさりと頂きました。それは大根とジャガイモの重たい包みでした。「ああ、また行きたいですね」と言った一人のご婦人の感想に一同は大きく頷き、同感と満足の意を表していました。

同農場から学んだもの、それは各自それぞれありますが、端的にいうと、①散水なしの作物栽培法、②枯死草木に牛フンを混ぜた発酵堆肥による土づくり、③土と緑を愛する農の思想と郷土愛、ということになるのだろうか。このように簡単に総括することは不適當かもしれないが、今後とも実践的教訓と学問的刺激を受けたいものだと思う。



◇ 3月 自治会活動予定 ◇

- 1日(土) 評議員会 20:00
- 2日(日) 第3回サークル発表会 14:00~15:40
- 16日(土) 役員会 20:00
- 17日(月) ふれあい相談室 10:00~11:30
- 29日(土) 向上会 19:00

♪ 3月 ふれあいサロン ♪

『屋内レクリエーション大会』

日時: 3月22日(土) 9時~12時 [日程調整中]

場所: 沖縄国際センター体育館 ※現地集合8:45

※同センターの国際研修員との交流です。

内容: スカットボール、輪投げ他

昼食: 同センター内レストラン(予定)

ふれあいサロン 《2月の活動》 那覇近郊の社会見学

日時: 2月20日(木) 9時~15時

場所: 日銀、福州園、浦添北道路、泊魚市場

参加: 25名 昼食: ケニーズ(新都心)

特記: 日銀那覇支店では、1億円に札束に触れることができました。重さは10kgだそうです。